

講義科目名称： 専門分野別課題研究Ⅱ（助産師コース）

授業コード： 6630990410

英文科目名称： Research of Midwifery Ⅱ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1 年	2 単位	助産師必修
担当教員			
◎常盤洋子、八巻ちひろ、上田恵、伊藤美由紀			
添付ファイル			

授業種類	【開講】				【授業時間】												
	後期																
	【担当教員】																
	【氏名】		【所属】		【研究室】		【メールアドレス】										
	◎常盤 洋子		新潟県立看護大学		320		yotokiwa@niigata-cn.ac.jp										
	増澤 祐子		同上														
	八巻 ちひろ		同上		309		cyamaki@niigata-cn.ac.jp										
	五十畑 麻奈美		同上		共同研究室 2		isohata@niigata-cn.ac.jp										
	塚田 文枝		同上														
	【大学の科目区分】																
専門科目																	
【DP1】								【DP2】		【DP3】		【DP4】		【DP5】		【DP6】	
◎								○		◎		◎				◎	

到達目標	1. 助産学研究における研究デザインについて説明できる。 2. 助産学研究における基本的な研究方法と研究プロセスを述べることができる。 3. 研究計画書の構成について説明できる。 4. 研究者の責任や倫理的配慮について説明できる。 5. 課題研究の研究計画書を作成することができる。
授業概要	助産ケアのエビデンスを「活用する・活用してもらう」「つくる」ことをめざして、研究課題に関する文献検討を行い、課題研究の問題の所在、研究の枠組み、研究方法を設定し、研究計画の妥当性を検討する。
授業計画	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（プレゼンテーション・討議）</p> <p>学修課題：助産学研究における研究デザイン</p> <p>学修内容：量的研究</p> <p>備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（プレゼンテーション・討議）</p> <p>学修課題：助産学研究における研究デザイン</p> <p>学修内容：質的研究</p> <p>備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（プレゼンテーション・討議）</p> <p>学修課題：助産学研究における基本的な研究方法と研究プロセス</p> <p>学修内容：助産学研究における基本的な研究方法と研究プロセス</p> <p>備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：講義</p> <p>学修課題：研究計画書の構成と倫理的配慮</p> <p>学修内容：研究計画書の構成と倫理的配慮</p> <p>備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（プレゼンテーション・討議）</p> <p>学修課題：研究計画書の作成</p> <p>学修内容：研究計画書の作成</p> <p>備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習（プレゼンテーション・討議）</p> <p>学修課題：研究計画書の妥当性</p> <p>学修内容：研究計画書の妥当性</p> <p>備 考：常盤・増澤・八巻・五十畑・塚田</p>
事前・事後学習	適宜指示する
評価方法、評価基準	到達目標 1～5に対して、研究計画の立案に関するプレゼンテーション50%、研究計画書の作成50%を基準とし総合的に判断する。
テキスト	最新の論文や文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。

参考図書・資料等	最新の論文や文献を使用するため、特に指定しない
受講、課題、資料配布等のルール	欠席の場合は必ず担当教員に事前に連絡する。 プレゼンテーション資料は人数分コピーし、授業前に配布する。 プレゼンテーション、ディスカッションは学生が進行する。
教員からのメッセージ	自己の研究課題に関するエビデンスや理論を主体的に収集し、研究計画の作成に活用できることを期待する。
オフィスアワー	随時対応する（メール調整）。